



ひじ やすお

第17号 臂 泰雄 をお送りいたします

県政報告

課題解決のために

県議会議員として6年目を迎え、議会活動・議員活動に専念できますのも皆様方のご支援の賜物とあらためて衷心より篤く感謝申し上げます。

さて昨年の県議会では『総合計画に関する特別委員会』を設置し、多くの議論の下で総合計画が策定されました。併せて人口減少対策や地方創生のための群馬県版総合戦略も作られました。高齢化や出生数の減少、県外への転出超過により現状のままで推移すると45年後の平成72年には群馬県の人口は120万人になってしまうと見込まれています。そこで出生率の増加や群馬に人を呼び込む施策を講じて推計人口を160万人に留めることを目標とする計画となっています。群馬県で「暮らし始めたくなる・住み続けたくなる・家族を増やしたくなる」ことを基本目標としました。また、この計画を実効性のあるものとするために様々な目標値を定めて進行管理もして行きます。

私もこの特別委員会の委員として議論に参加させていただきましたが、基本的には県行政が市町村と連携してそれぞれの独自性を活かしながら活力ある地域を創ってゆくということでありました。これはまさしく私がこれまで訴え続けてきたことでもあります。この原点に立ち戻り自分の理想とする「共に生きる」という共生社会の実現のために今後とも真摯に議員・議会活動に望みますので更なるご理解とご指導をお願いいたします。

議会等の所属と活動報告

文教警察常任委員会（教育委員会・警察本部を所管）

こども未来・県民総活躍に関する特別委員会（副委員長）

議会運営委員会委員 群馬自由民主党伊勢崎支部 支部長

北朝鮮拉致議連、医療・福祉議連、歴史遺産を守る議連・環境・新エネルギー議連
農政振興議連・社会資本整備推進議連（合併浄化槽部会長）、スポーツ振興議連、他

お話ください。調べ、考え、動きます。（HPやブログもご覧ください）

住 所 伊勢崎市豊城町2150番地

T E L 25-9339 F A X 23-9616

H P <http://www.hiji-yasuo.jp> E-mail elbow@at.wakwak.com



議会活動報告

活動報告（平成27・28年度）

第2回定例会（平成27年5月22日～6月12日）

第2回臨時会（平成27年8月10日） 副知事の選任等

第3回定例会【決算審議を含む】（平成27年9月14日～12月15日） 一般質問

平成28年 第1回定例会【予算審議を含む】（平成28年2月22日～3月22日）

平成28年 第2回定例会（平成28年5月26日～6月16日） 一般質問

一般質問の項目と内容

（平成27年 第3回定例会 9月18日） 【傍聴者 50名】

行政組織（組織再編の必要性）

障害者福祉施策

環境問題（鉄鋼スラグ・野生動植物の保護・環境マネジメント・環境保全）

農業問題（突風による農業被害）

県土整備行政（社会資本整備予算・建設産業の育成・汚水処理人口普及率）

地元問題（男井戸川整備・北部環状線・波志江スマートIC周辺整備）



（平成28年 第2回定例会 6月3日） 【傍聴者140名】

環境問題（生物多様性地域戦略の策定・河川事業に伴う自然環境保全）

国土強靱化地域計画の策定

地元問題（警察と地域の連携・北部環状線・建設残土の処分地）

県立病院における臨床試験

外国人住民との共生（外国人住民の活躍支援）

障害者福祉施策（障害者差別解消法・手話言語条例について）

教育問題（教員の多忙化解消・教員の再任用・古墳総合調査）

歴史・文化施策（群馬県の歴史・文化の調査研究促進）

「Nothing About Us Without Us」

（私たちのことを、私たち抜きに決めないで）

をキーワードに質問しました。また一部手話も披露しました。

一般質問は県議会のホームページから動画でご覧いただけます。

調査活動報告

調査日 平成28年5月5～6日（木・金）
調査地区 岩手県釜石市・大槌町・山田町・大船渡市ほか
調査内容 被災状況と復興に向けた取り組みの進捗状況を調査



2014年6月1日視察時の状況



2016年6月5日視察時の状況

東日本大震災から5年が経ちました。国もこの5年間で「集中復興期間」と定めて復興復旧を進めてきました。しかし上記の写真でも判る通り、大槌町の復興事業は遅々として進んでいません。そして、大がかりな盛土工事が終了した後にどんなまちづくりがされるのかイメージが浮かびません。住民の合意形成を得ながら進める震災復興の難しさを実感します。一方の釜石市では、震災直後に人を集めていた人気の店舗からお客さんの姿が消え、代わりに震災後に誘致した大型商業施設が集客力を発揮して賑わいが戻ってきているようです。再生した商店街にはビジネスホテルも新たに建設されています。こうしたまちづくりの動きが継続したものになって行くのか期待しつつ見守って行きたいと思います。

厚生文化常任委員会の調査

- 調査期間 平成27年8月27日
(1) 熊谷スポーツ文化公園（埼玉県熊谷市）
(2) 群馬県衛生環境研究所（前橋市）
群馬県食品安全検査センター（前橋市）

- 調査期間 平成27年9月1～3日
(1) 障害者自立支援の取組について（滋賀県）
(2) 滋賀県立近江学園（滋賀県湖南市）
(3) 京都府京都文化博物館（京都府京都市）
(4) 福井大学医学部附属病院（福井県）

- 調査期間 平成27年10月8日
(1) 中央児童相談所（前橋市）
(2) 群馬県立小児医療センター（渋川市）

- 調査期間 平成28年1月28日
(1) 多胡碑記念館（高崎市）
(2) 群馬大学医学部附属病院（前橋市）

- 調査期間 平成28年4月27日
(1) 歴史博物館（高崎市）

総合計画に関する特別委員会の調査

- 調査期日 平成27年11月12～13日
(1) こまつの杜（石川県小松市）
(2) 石川県庁（石川県金沢市）



群馬大学医学部附属病院の視察状況



歴史博物館の視察状況

今年度の県予算概要

平成28年度 一般会計予算額

7,216億円 (H27年度当初予算比 +0.8%)

【参考】 ※ 平成27年度予算額 : 7,160億円 前年度比 +5.0%

※ 平成26年度予算額 : 6,816億円 前年度比 +2.3%

(1) 歳入関係

- 県税収入 2,490億円 (前年度 2,360億円) 税制改正の影響
- 地方交付税 1,256億円 (前年度 1,268億円)
- 県債発行額 921億円 (前年度 938億円) 県債依存度 12.8%
臨時財政対策債 395億円 (前年度 476億円)

(2) 歳出関係

- 人件費 2,280億円 (前年度 2,284億円)
- 公債費 1,074億円 (前年度 1,063億円)
- 社会保障関係費 922億円 (前年度 897億円)
- 公共事業費 836億円 (前年度 859億円)

(3) 4つの重点項目

- 1、地域を支え、経済・社会活動を支える人づくり
- 2、誰もが安全で安心できる暮らしづくり
- 3、産業活力の向上・社会基盤づくり
- 4、県政改革の推進



これからも8つの約束を実行します

- ① 地域独自の歴史や文化の保護と活用
- ② 自然環境の保全や保護、ごみ処理、節電、リサイクルなど環境保全対策
- ③ 生きることの素晴らしさを実感し未来に希望の持てる教育の実現
- ④ 市町村との連携を深め補完機関として県行政の組織と機能の充実
- ⑤ 高齢者や障害のある方々と連携し医療福祉の充実を図る
- ⑥ 社会資本整備の促進と合併市町村の地域差を解消し均衡ある発展を図る
- ⑦ 地域の特性や人材を活かして農業・商工業の発展を図る
- ⑧ 警察と地域の連携を図り安心安全な街づくりを目指す

先の市議会において五十嵐清隆市長は引き続き市政を担うべく来年1月の市長選挙出馬を表明されました。
私も五十嵐市長当選のために、また市政発展の一助となるよう力を尽くしてまいります。

